

# 第55号

http://www.nisshiren.com/

# あ〜す・れっく

## 日資連界報

日本再生資源事業協同組合連合会  
〒101-0061 千代田区三崎町2-21-1  
TEL 03(3263)9101  
発行人 上岡克己  
編集人 森岡伸志  
印刷 株式会社資源新報社

### 復興支援に決意新たに

## 第40回全国大会(東北大会)を開催

第40回の全国大会・東北大会がさる7月20日(金)、ホテルメトロポリタン仙台で開催された。第一部式典は昨年発生した東日本大震災の犠牲者を追悼する黙とうから始まった。

設置地区を代表して、東北六県再生資源組合連合会、紺野正博会長が挨拶した。以下、要旨。「ようこそ東北の地にお出でくださいました。東日本大震災の際は、多大なるご寄付とご支援をいただきましたありがとうございます。被災地から復興地へ変わろうと努力しています。この

機会に、東北の空気を感じていただき東北のおいしい食べ物をいっぱい食べて、お土産もいっぱい買ってください。そして、地元に戻りましたら、東北は良い所だった、東北は頑張っているよ、とお伝えください。」

続いて、日資連を代表して上岡克己日資連会長が、「東北の粘り強さと絆の強さに敬意を表し、仲間の復興に全力を挙げ、応援したい」と挨拶した。

来賓紹介に続き、宮城県副知事若生正博氏、仙台市副市長稲葉信義氏、宮城県中央会長今野敦

夫氏より祝辞を頂いた。業界からは日本ビシカレットリサイクル協会金子博光会長が祝辞を述べた。祝電披露の後、吉川太

郎日資連副会長より、過日、日資連会議室で開催された第40回通常総会の結果が報告された。功労者表彰、東北資連

からの感謝状贈呈、紺野武郎前会長の旭日小綬章受章報告、大会スローガン採択と進み、最後に近畿地区代表、山原丈之副会長より次期開催地招聘の挨拶をもって式典は定刻に終了した。また、第二部の記念講演では、テレビ等で活躍している東海大学教授でジャーナリストの葉千栄氏による「どうなる中国」と題する講演が行われた。終了後には参加者一同が盛大に開かれた。

### 新会長に庄司氏(宮城)

## 東北資連が第61回大会を開催

去る9月9日(日)、福島県原温泉にて東北六県再生資源組合連合会による第61回福島大会が開催されました。日資連から上岡会長と私が参加させて頂きました。

福島県知事、市長を始め資源業界の重鎮をお招きした、盛大な大会でした。今回の総会で連合会長が紺野福島県理事長から、庄司宮城県理事長にバトンが渡されました。昨年の大震災から一年半たちますが、復興はまだ緒に就いたばかりです。そのような中で、両理事長のご挨拶をお聞きして、東北六県再生資源業者がおかれている厳しい現状を必ず克服し、明るい未来を築きあげるとい

被災地とがれき仮置場を視察

全国大会翌日、希望者で東日本大震災の被災地となった福島県取市閉上地区と蒲生市のがれき置場、仙台港周辺を視察した。

震災から1年以上が経過し、相応に復興も進んでいるだろうと思っていたが、仙台駅から高速道路を通り閉上地区へ入るなり絶句した。何もなかった。以前は住宅地だった



福島県・閉上地区。建物の基礎部分だけが残されている。

### 組織強化に取り組む

## 関資連が第59回総会を開催

関東資源回収組合連合会(関資連)の第59回通常総会が、10月20日(土)午前11時、水道橋の東京資源会館会議室で開催された。

千葉県の飯田俊夫氏を進行役にお願ひし、開会宣言に続き星本会長が挨拶した。議長に東京都の吉浦高志氏、副議長に神奈川県藤田和秀氏を選出、議事が進められた。前年度の事業報告、決

算報告・監査報告の後、来年度の関資連活動方針が発表された。来年度の事業方針によると、無駄をそぎ落としながら関東の結束を深め、よって日資連の組織強化に力を傾注すること。折からの不景気で非常に厳しい運営となることも懸念されるが、ここが踏ん張りどころ。資源業界の底力を見せる大舞台となる新年度と捉えたい。

議事終了後には来賓の上岡日資連会長、太田原顧問、紺野相談役からご挨拶をいただいた。なかなか厳しいご指摘も頂いたが、すべては関資連、さらに日資連、資源回収業界への期待とご指導であると受け止め、今一度気を引き締めて新年度の行動でお答えすることとしたい。全ての議事を承認、定刻に閉会となった。



### ＝新刊案内＝

#### 『東日本大震災緊急対応88の知恵』

大島章宏・元国土交通大臣編著による『東日本大震災緊急対応88の知恵-国交省初動の記録』がこのほど、勉強出版より発刊された。未曾有の大震災直後から、国交大臣と各現場はなにをいかにこなしたか。官邸と大臣と対策本部、大臣と局長、首長、民間など、あの時の必死の対応を記録し、現場で浮上した「88の災害対策ノウハウ」をまとめた一冊。A4判364頁。定価2940円(本体2800円)。



「福島として東北復興への提言」田母神俊雄氏が講演されており、私は都合により拝聴することができなかったのです(吉浦)

# 業界関係400余名が出席

## 紺野相談役叙勲祝賀会を開催

春の叙勲で日資連前会長・現相談役の紺野武郎氏が旭日小綬章を受章されたことから、9月29日(土)東京・品川の「グランドプリンスホテル新高輪」飛天の間において、叙勲祝賀会が開催された。

ご来賓には平沼超夫衆議院議員、大島章宏衆議院議員、経済産業省リサイクル推進課渡邊厚夫課長を始め都議会議員の皆様、業界関係者、組合関係者など全国から約400名が出席する盛大な祝賀会となった。

開会の辞をこの会の実行委員長でもある東京都資源回収事業協同組合の吉浦高志理事長が述べ、発起人代表として上岡克



叙勲の報告とともに、謝辞を述べる紺野夫妻



己日資連会長の挨拶と続き、多数のご来賓から沢山の祝辞を頂いた。また、各組合からの記念品と花束贈呈があり、花束をプレゼンターとしてお孫さんから手渡されると、紺野相談役もいつもの違ってお祝い様の顔を見せる一面もあり、会は終始和やかに進んだ。定刻になり、東京都リサイクル事業協会・上田雄健会長の御礼の言葉と谷中勝典日資連参与の祝いの締め、山原文之助日資連副会長が閉会の辞で閉会となった。

### 平沼超夫衆議院議員



今、日本は長いデフレに苦しんでおります。そういう中で業界の発展のために、八面六臂の活躍をされたのが、皆様方の紺野さんであります。わずか316社しか加盟していない業界を全国

### 「ご来賓のご祝辞」

### 経済産業省・渡邊課長

この度は紺野武郎様、旭日小綬章受章、心よりお祝い申し上げます。また本日この晴れの叙勲祝賀会にお招き頂きまして大変光栄に存じております。

### 大島章宏衆議院議員



私と紺野さんとの出会いは平成7年頃でした。ちょうどその当時、容器包装リサイクル法が成立し、そのことが発端となつてリサイクルシステム議員懇談会というものを発足させて頂きました。その時から紺野さんは熱心に会合にもお越し頂きました。

### 秋元司日資連特別顧問

紺野さんがこの業界に飛び込み、そして始めたころはリサイクルも、資源循環型も、「それは何だ？」となかなか認めてもらえない状況であったかと思えます。時を経て今この「資源循環型」という言葉があらゆるところで言われるようになり、野さんを始め皆様のご努

### 全原連・栗原理事長

紺野さん、この度は栄えある旭日小綬章受章、誠にありがとうございます。

### 関東商組・大久保理事長

我が盟友、そして同士の紺野さんの旭日小綬章受章、誠にありがとうございます。

## 鉄スクラップ『今後の展望』について

### ―某スクラップディーラーの声―

今現在、関東地区にある高炉・電炉メーカーに於きまして、湾岸エリアを拠点としている輸出業者及び輸出価格を注視しながら、スクラップ中国、韓国の引き合いが薄れた場合でも輸出量は減らないであろうと考へています。また今後注目する国として中国及び韓国、そして、ここ数年でベトナム、インドネシアを始めとする東南アジア方面も対象になって来ている。もちろんスクラップ輸出は重視しなればならないポイントですが、1万2千トン以上の購入は厳しいが、1回の契約数量は数千トン、日本企業の海外移転に伴う国内空洞



お孫さんより花束の贈呈



# 業界横断的な取組みに

## 『回収車両識別制度』で説明会

さきごろ、全国製紙原料商工組合連合会と日資連、関東製紙原料直納商工組合、関東資源回収組合連合会、東京都製紙原料協同組合、東京都資源回収事業協同組合、東京都リサイクル事業協会の古紙持ち去り問題への対応を協議する7団体が導入に向けて準備を進めていた『回収車両識別制度』に関する事前説明会が開催された。制度の概要を東リ協会の後藤浩明事務局長が説明した。

持ち去り行為の根絶を宣言した車両を識別できるステッカーを貼ること、持ち去り車両との差別化、古紙問屋への持ち去り荷の持込防止、万が一持ち去りを行った場合の車両と納入先問屋の照合をすることで、業界全体として古紙持ち去り行為を排除していくこととするものである。

関東の1都6県からこの取り組みがスタートする事業者から承認を受けた回収業者に限られる。全原連や日資連も協議団

体に入っていることから、今後は全国にこの取り組みが広がっていくものと考えていこう。ゆえに、この記事を読んで全国の日資連加盟組合の組合員の皆様にも、制度の概要を理解して頂いた上で、ご意見や要望をお寄せ頂ければと思う。

この制度に参加できるのは、7団体のいずれかに所属する事業者と所属する事業者から承認を受けた回収業者に限られる。抹消、ホームページや自治体による回収業者の登録、回収業者の氏名公表や7団体の氏名公表や7団体から通報のあった事業者・車両は、審査の上、登録抹消されるだけでなく、ホームページや自治体による回収業者の氏名公表され、回収業者としての登録抹消される可能性があるが、持ち去り行為が発覚した場合、登録抹消されるだけでなく、ホームページや自治体による回収業者の氏名公表され、回収業者としての登録抹消される可能性がある。

# 認定登録、リサイクル化証明書の普及に「特効薬」はありません。

（株）資源新報社論説委員 小松 崇明

日資連の認定制度とリサイクル化証明書の普及がなかなか進まない。なにか妙案はありませんかと。いろいろリクエストが来た。どの程度の普及率かという認定登録されているのが900社程度だから総組合員数の3分の1も認定登録していない。リサイクル化証明書の販売枚数に至っては23都道府県のみ。販売枚数4万3725枚(平成23年度決算報告書)のうち、準会員の東北6県で1万2000枚、27%を東北資連で使用している。

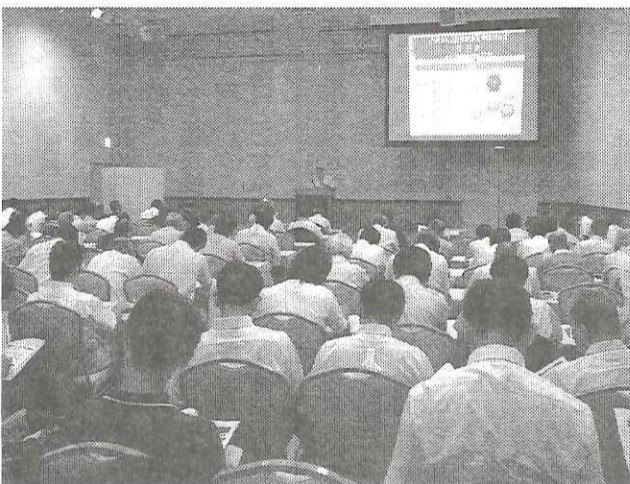
そういうことで何か妙案をいこうことになったものと思われませんが、妙案なんてない。こういうのは地道に各地域で組合員に対して説明していくしかない。

説明してこうやって使ったというところを説明していただく。もう導入して5年も経過した。タダの紙切れだったのが経済産業省のお墨付きという「プラチナペーパー」になったのだ。使わない手はない。

改めて思うけれどもこの制度を作った方はエライ。エライけれどもその後の普及というフォローをすっかり忘れてしまっている。これはだめだなあ。僕は来年春の「春季集中セミナー」でこのテーマを取り上げ、普及を加速させようと思っている。

どうか自信を持ってこの仕組みのありようを業界と業界を取り巻く地域社会に向けて発信していただきたい。

（東北六県再生資源組合連合会事務局長）



『回収車両識別制度』説明会のもよう

治体への氏名公表され、持ち去り事業者としての登録抹消されることになる。一旦、回収業者だけが負担を強いられるような制度に見えるが、出入りの回収業者の荷物が持ち去り荷であった場合、受け入れた問屋も一緒にやり玉にあげられることになるので、逆に考えれば、問屋サイドも出入りの業者をしっかりと管理しなければならなくなるといえる。このステッカーが逆に持ち去り業者の免許符になることはないかという懸念があるが、持ち去り行為が発覚した場合、登録抹消されるだけでなく、ホームページや自治体による回収業者の氏名公表され、回収業者としての登録抹消される可能性がある。

### 編集後記

神奈川県リサイクル産業団体連合会(リ団連・高田哲二会長)では、昨年11月、東リ協会の上田会長にお願いして古紙持ち去り対策の講演会を開催しました。これをきっかけに今年7月、リ団連内に「(古紙)持ち去り撲滅委員会」が発足しました。神奈川県内でも、横浜や大和市などで古紙持ち去りは頻発しています。大きな問題となっていました。東京都での取り組みを学び、神奈川県に合った対策を協議しています。東京では「古紙持ち去り根絶宣言車識別制度」登録申請が始まります。神奈川県ではまだ協議が始まったばかりです。

**栃木県リサイクル協同組合連合会**  
会長 星本 昭次  
〒320-0816 栃木県宇都宮市天神 2-7-18  
TEL 028(634)5930・FAX 028(666)8513

**群馬県再生資源事業協同組合連合会**  
会長 上岡 克己  
〒371-0857 群馬県前橋市高井町 1-26-3  
TEL 0272(53)7291・FAX 0272(54)6221

**埼玉県再生資源事業協同組合**  
理事長 細田 益弘  
〒330-0834 埼玉県さいたま市大宮区天沼町 2-156-1  
エクセルハイム103  
TEL 048(607)7401・FAX 048(607)7402

**千葉県資源リサイクル事業協同組合連合会**  
会長 飯田 俊夫  
〒260-0015 千葉県千葉市中央区富士見 2-22-6  
富士ビル5階A号室  
TEL 043(227)8273・FAX 043(227)2033

**東京都資源回収事業協同組合**  
理事長 吉浦 高志  
〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-21-1  
TEL 03(3263)3676・FAX 03(3263)3679

**神奈川県資源回収商業協同組合**  
理事長 藤田 和秀  
〒220-0023 神奈川県横浜市西区平沼 1-40-17  
モンテベルデ横浜 311号室  
TEL 045(313)6100・FAX 045(313)6161

**奈良県資源回収事業協同組合**  
理事長 森田 元嗣  
〒635-0095 奈良県大和高田市大中 106-2  
経済会館 6階  
TEL 0745(23)2266・FAX 0745(23)2285

**新宿区リサイクル事業協同組合**  
理事長 佐藤 一郎  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-12-12  
（株）小池商店 本社内  
TEL 03(5363)3196・FAX 03(5363)3197

**日本再生資源事業協同組合連合会**  
広告掲載のお願い！  
本紙への掲載広告を募集しています。  
詳しくは事務局にお尋ねください。